

血便

・まずはお子さんの様子を見てみましょう。

顔色が悪い、元気がない、お腹を痛がる、機嫌が悪いなど、腹部の張りが強いなど明らかに普段と様子が違う場合などは早めに病院を受診してください。

また、血液量の多い血便、下痢を伴う血便もご相談ください。

・便の写真があると診療に役立ちます。

・母乳育児をされている生後1-4か月の乳児は、便のなかに線状の鮮やかな血液が混じることがあります。赤ちゃんの機嫌は良く、血便は通常は数日で消失します。

これは母乳性血便と呼ばれており、母乳を中止する必要もありません。

何度か血便を繰り返す児もいますが、生後6か月を過ぎ、離乳食が進んでくると認められなくなることがほとんどです。

ただし、たとえ機嫌がよく哺乳が良好であっても、血便が消失せず持続する、血液の量が多いと感じた場合はご相談ください。ミルクアレルギーなども考慮しなくてはなりません。

・良性の血便のなかでは頻度の多いものであるため、母乳性血便について説明させていただきました。そうはいつでも、判断に困る血便もあると思われます。

少しでも迷われたらご相談ください。

